

美幌版総合戦略の効果検証方法等について

美幌町まち・ひと・しごと創生推進委員会委員の皆様におかれましては、総合戦略の着実な推進のために事業の効果検証や改善等に向けたご意見・ご提案をいただいているところです。

つきましては、以下の様式に沿って検証等を進めていきますので、ご協力をお願いします。

記

1 美幌版総合戦略に係る事業実施結果報告

検証に係る様式については、「美幌版総合戦略に係る平成30年度実績及び平成31年度予算・指標設定」を使用し、平成30年度に実施された事業の検証を行います。

【検証に係る各項目の留意事項】

(1) ⑨以外について・・・事業を実施した担当グループが記載しています。

(2) ⑤（本事業終了後における実績値）の「事業効果」について

事業を実施した担当グループが記載し、「事業効果」について自己診断を行います。

「事業効果」は選択方式となっており、以下の選択肢の中から選ぶ方式です。

- ①指標値を達成し事業効果があった
- ②指標値を下回ったものの事業効果があった（見込める）
- ③指標値を達成できず事業効果はなかった

(3) ⑨（外部有識者からの評価）について

創生推進委員に評価していただく箇所です。

記載してある内容を確認していただき、それを踏まえて評価をお願いします。

「事業の評価」は選択方式となっており、以下の選択肢の中から選ぶ方式です。

- ①指標値を達成し事業効果があった
- ②指標値を下回ったものの事業効果があった（見込める）
- ③指標値を達成できず事業効果はなかった

「外部有識者からの意見」は、自由記載になっています。「有効であった」場合は良かった点を、「有効とは言えなかった」場合は何が良くなかったのか、何が原因でどのような改善策が考えられるかをご意見願います。

(4) ⑩（実績値を踏まえた事業の今後について）について

現在記入されているものは、事業を実施した担当グループによる評価です。

実績に対する評価を踏まえた上で、当該⑩の項目を変更することが必要であれば、その旨ご意見願います。

「今後の方針」は選択方式となっており、以下の選択肢の中から選ぶ方式です。

- ①事業内容を見直し発展させる
- ②事業の継続
- ③予定通り事業終了
- ④総合戦略事業からの見直し

「今後の方針の理由」は、担当グループが記載しています。方針についてこうした方が良いとかこうした考えを入れるべきなどのご意見があれば、ご指摘願います。